廿八日夕刊

磐城時報

福島縣石城郡平町紺屋町十四 編輯兼發行人 岡田弘成
福島縣石城郡平町紺屋町十四 印刷人
福島縣石城郡平町紺屋町十五 印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳錢 一ヶ月金參拾錢
廣告料一行十四字詰金五十錢
▲日刊（日曜、祭日休刊）

解散を見越して 比佐代議士雄飛
天盃披露を兼ね演説會
氏家氏の進出で樂觀出來ぬ

愈々政治期節に入つて來月中には帝國議會も招集されるわけであるが、來る議會は解散を見越されてゐるため比佐代議士は一兩月中に歸郡し十二月中に平、江名、上遠野其他で天盃披露を兼ね政談演説會を開く可く準備に着手する筈であるが、來る總選擧には双葉郡から氏家清氏が立候補する事は殆んど確實で石城郡民政黨の某有力者との間に既に應援の默契がなつてゐるといふから比佐代議士も從來のやうな樂觀は許されぬ立場にあり石城地方に於ける選擧氣分は解散を豫想される議會が近づくにつれて日一日猛烈さを加へて來る。

流失稻束一萬束 分配は四分の一
管理が惡いためであると
免税陳情は不可能

石城地方の出水で各町村農家の稻束が多數流失しその分配問題で爭ひを起してゐる事既報の如くであるが、流失高を申合したものは中町搔摀小路愛澤幾次郎外二十一名、內郷村小島丹野龜治外五名、其他合計一萬一千六百二十束で、拾得した數は二千七百三十束である。この分配問題では各町村共困り果てゝゐたが、町當局、消防組、區長、火防組其他公共團体員が協議の結果、たとひ虚僞の申告であつたとしても申告數を標準として分配する外ないと一決し、申告高の二割五分を按分比例によつて分配する事になつた、流失した農民は又寄々協議の結果減收の場合には税務署に於て免税の特典もあるから、その陳情をなさうと税務署の意嚮を探つて見た處、税務當局では稻束流失は天災による減收ではなく、各自の管理が惡いためであるから免税は罷り成らぬといふ理由ある解釋なので農民も困つてゐる。

▲相續税二万圓

平税務署では管內各町村の相續税を本月初めから調査してゐるが郡內磐崎村大字下湯長谷名望家大平正治氏の相續財產卅萬圓相續税見積り約一萬三千圓を頭に百件相續財產七十萬圓税額見積り四千五百餘圓の相續財產に約二萬圓の相續税金が賦課され納期は來る十二月三十一日でこれを昨年の同期に比すれば相續財產並に税額は大差なきも今年は重に農村に多く不況續きで負債が多く多少減額するものと觀られてゐる。

將來有望とあつて 四倉町民喜ぶ
農林省調査結果

四倉町では四倉漁港を農林省の指定漁港となす目的で將來これが修築を行ふため農林省から技師の派遣を得て約一ヶ月間に亘つて測量調査をなしこの程終つたが、右の測量によつて將來有望なので新妻町長、長谷川漁業組合長、上田、吉田兩町議の四名は二十六日上京農林省當局に指定漁港の促進陳情をなし二十七日歸町したが、有望なる當局の言質を得て來た。

選擧異議問題を協議
あすの町會

中町會議員坂本隆藏、絵川喜三郎兩氏の町會選擧無効の縣會參事會決定に對する異議申立期間は余すところ一週間に迫つたので一部町會議員の間には町會の体面を保持する理由の下にこれが解決は伏見町長の名でその筋に向つて行政訴訟を提起するのが至當であると主張する向もあり種々協議する處あつたが結局右出訴問題は二十九日の本町會に建議案として提出し何れかに決定する筈である。

長期裁縫講習
平町平陽女學校

平町平陽女學校では來る十二月一日から來年四月三十日まで五ヶ月間第一回長期裁縫講習會を開催するが、和服を主として子供洋服その他修身、家事手藝等も併せて講授する。

性源寺で 火葬制

平町長橋町の性源寺の墓地は檀家增加から狹隘を告ぐるに至つたので寺總代間に本堂新築を機に墓地の移轉論を唱へる者あるが緊縮と不況とで實現しさうもなく新檀家は止むなく拒絶する有樣にそれでは死者に對し禮を欠くと種々協議の結果從來の土葬制を廢止して火葬制は同寺が初めてゞありなほ墓地の一部を貸與して恒久財源とし善美をつくす納骨堂を造る計劃である。

平、植田の官行製炭 事業を益々擴張
關西方面で好評を博するため
本炭同業で反對運動

平、植田兩營林署の官行製炭事業は濱三郡同業組合の猛烈な反對があつたにも拘はらず着手し事業を續けてゐるが、兩營林署の製炭は東京、橫濱方面に於て非常な好評を博し飛ぶが如き賣行きを見てゐるため主務省である農林省では地方民の反對運動を物ともせず益々事業を擴張する計劃をたてゝゐる、即ち從來兩營林署の製炭高は使用人五百名で一ヶ年四十萬貫であつたが、今後は更に二百名の使用人を增し一ヶ年生產高を七十萬貫とする大方針をたてた、これを聞いて驚いたのは濱三郡木炭同業組合員で、近く比佐代議士を介し農林省に反對の運動を試みる事になつた。

石城醬油組合
二十九日總會

石城郡醬油組合總會は二十九日午後三時から平税務署樓上に開催豫定並に決算その他諸事業等につきそれぞれ協議する。

植田、小濱間 道路改修

植田町大字岩間小濱間の道路、小濱大敷網の開始並に岩間海水浴場逐年の雜沓に伴ひ曲折急坂不便に處から改修の急に迫られてゐるので町では豫て田百二十間の道路工事費補助の申請を縣に提出中の處既報の如く交付の指令に接したので二十五日町會を開き小濱選出の町議豐田丑松、渡邊國之助並に町長に該工事の請負に關し委托となつた結果二十六日右委員は同町請負業成瀨己三氏に六千百七十四圓で請負はした。

近年珍らしい 秋の降雨

晴れもせず、といつてあまり降りもせぬ最近の天候には流石の測候所員も殆んど手餘しの形であるが、石城地方などは十月に入つてからカラリと晴れた日は一日もなくそれが爲めに農家の人々といはず日雇人夫といはず外の仕事をする者は全く天を仰いで嘆息を漏らして居るといふ近年にない慘めな有樣である右について小名濱測候所では語る

去る一日から二十日間に亘る晴雨を計算して見たが、今年は例年にない珍現象を來して晴れはタッタ一日もない、例年ならいといつても三日半乃至一週間位はあるのでこんなことは小名濱測候所開設以來初めてゞある、原因は太陽の黑點關係とも思はれないが然し何れにしても例のないことで觀測に苦しむ次第であると、これ又悲觀してゐるが、此氣狂ひ陽氣のために畑作物は大減收を來し大根などは丸いので一本十錢、長いので二十錢以上白菜なども結球してゐるのは一貫目四十錢以上で俗稱ヘラ菜の如きでも平年十錢か八錢位なのが一貫目二十五錢を以て取引されてゐる程である。

電話新設廣告

九二三番

平町搔摀小路
辯護士 山野邊義政

ハガキ集
—（投書歡迎）

▲△△町の牛乳屋さん、最近又々私の家の方の配達さんが變りましたね、私宅では御宅の牛乳を永年呑んで居ますが御宅程配達さんの變る家は世間に有りませんね、此の樣に一年に數人も變つては到底品物を信用し又安心して呑むことは出來ません、配達さんの話しによると某牛乳屋さんでは十年二十年勤めて居る人が多いと言ふ、すると御宅では配達諸君に對して何か其日の待遇が惡いか又は勞働か猛烈か一つ欠点がある事と外面から思はれる、配達さんの變るのは私等に非常に不利です、又御宅でも不利と思はれます一つ社會一般の待遇を考へて永く勤めてゐる樣注意を願ひます、氣の毒ですが來月から外の牛乳を一時呑んで見ます（城山牛子生）

時報文藝

▼忘れ得ぬ顔　末坊

去にし日の
夏の夕なりき
我れは見ぬ
寂しげな顔
あどけなき
少女の顔
あてもなく
柱によりて
なにをか想ふ
少女の顔
さは、かなし
あはれ、あはれ
少女の顔
我れは見き
去にし日の
夏の夕。

昭和四年度 營業報告

（十月卅一日現在）

貸借對照表

資產之部

未拂込株金	二七六、七七二・〇〇〇
地所建物	一六六、〇八七・〇七六
機械器具	一八八、二九四・四九〇
天然氷池	三、八八五・八〇〇
未收入金	四〇、八一〇・六一七
假出金	四、三三〇・七七一
什器	五、〇三一・五〇〇
銀行勘定	二、四一七・七〇〇
預金	三八、三二一・一二五
火災保險料	三三八・二〇〇
受取手形	一、四七三・二二〇
電路費	九四二・一七〇
原價	五、四四二・一七〇
金銀勘定	五八四・二七七
貯藏品	三、八二一・三七〇
繰越氷代	一、五〇〇・〇〇〇
委託品	六〇・六八〇
郵便貯金	二、二六一・七五〇
工場移轉費	一二、九〇五・四二〇
原價	一六、四〇五・四二〇
合計	七四九、八三八・一六六

負債之部

株金	六〇〇、〇〇〇・〇〇〇
借入金	七四、七九三・八八〇
未拂金	三、三五〇・〇三〇
使用人積立金	二、二一五・七五〇
法定積立金	七、六五〇・〇〇〇
準備積立金	七、六五〇・〇〇〇
前期繰越金	一、七二〇・二九五
未拂配當金	五八七・五六五
支拂手形	二七、八一三・二〇〇
當期利益金	二四、〇五二・四四六
合計	七四九、八三八・一六六

右之通リニ候也

昭和四年十一月

平製氷株式會社

專務取締役　加納五郎

牛豚肉廉賣

秋＝みのる秋!! 肥ゆる秋!!!

愈々食肉のシーズンは來る

精力と体力の增進を計るは今!!!

牛中肉	百匁	金二十五錢
同上肉	同	金四十五錢
同ロース	同	金六十錢
同ヒレ	同	金八十錢
豚中肉	百匁	金二十五錢
同上肉	同	金四十錢
同ロース	同	金五十錢
同ヒレ	同	金六十錢

平驛前（元平劇場入口）

深谷牛豚肉店

電話五二四番

勇躍飛躍映畫戰線に獨り燦たる勇姿こそ當舘の陣容

近代世界的大流行のジヤズ樂團

サンライトジヤズバンド續演

◆二十八日ヨリ御好週間プログラム

◆ジヤズ部員伴奏・獨唱

松竹大作流行小唄映畫

原作……葛見丈夫

監督……比佐沼千定

佐渡情話　おけさ情緒

岩田祐吉・浪花友子主演

佐渡へ〳〵と草木もなびく

佐渡は居よいか住みよいか

來いと云ふたとて行かりよか佐渡へ

佐渡は四十九里波の上

獨唱　東京子孃

ジヤズ部員演奏・余興數番

◆御好み再上映・名畫◆

美劍士　澤田清　中村英雄　櫻井京子　主演

連續劍史　落花劍光錄　全部上映

初篇より終篇迄・全二十四卷

◆日活大作◆雜誌富士連載◆

原作三上於菟吉

監督清瀨英次郎

料金普通◆來週上映維新京洛（平舘）日活松竹

電話新設廣告

十一月二十日開通

八五五番	平町字南町 石山精華堂	九〇一番 平町字長橋町 土木請負業 荒川銀治
八五七番	平町田町 御料理 紀の國屋	九〇二番 六一番 平町字一丁目 關彰商店平支店
八五八番	常磐線平驛前 新鮮果實 好川屋商店	九〇四番 平町字一丁目 菅本飼料商店
八六二番	平町字古鍛冶町 早川材木店	二三四番 九〇五番 平町四丁目 マルトモ柴田書店
八六五番	平町田町 御料理 尼忠	九〇八番 平町字紺屋町 砂糖雜穀商 田巻商店
八六七番	平町三丁目 萬年筆蓄音機 高倉天地堂	九一〇番 平町二丁目 小松履物店
八六九番	平町大工町 多田井質店	九一二番 平町白銀町 產婆 草野ナツ
八七〇番	平町田町 萩原申八	九一四番 平町字材木町 支那そば 富士